YAKAMI HIGH SCHOOL NEWS LETTER 2022

輝きリアル

矢高ニュースレター

島根県立矢上高等学校

SPECIAL 特大号! EDITION

今回は、ギュギュギューっと!!

石見和牛プロジェクトの紹介です!!

島根県立矢上高等学校は、
普通科と産業技術科の2つの学科が併設
されている全校生徒276人の小規模校です。

産業技術科は植物コース、動物コース、
工業コースの3つの分野に分かれています。
その中でも、動物コースでは、
「和牛」❶を飼育しており、繁殖と肥育❷の中でも、
和牛の繁殖技術の習得を目的としています。

今回は、平成31年(令和元年)からスタートした
「石見和牛プロジェクト」を皆様にご紹介します!

母牛「みつひら」号との出会い

平成31年、本校は、第11回全国和牛能力共進会第６区（高等登録群）の県代表候補牛に挙げられた繁殖雌牛**「みつひら」号**を寄贈されました。それをきっかけに、**「地域を担う畜産人を育てる」**を目標に掲げ、JA島根おおち地区本部、邑南町、西部農林水産振興センター、矢上高校、地元農家の５者による**「石見和牛プロジェクト」**を立ち上げました。石見和牛プロジェクトでは、生徒だけでなく、地元農家の方々にも参加していただき、調教研修や受精卵移植技術研修、種雄牛見学などを行いました。

みつひら号では成し遂げられなかった**「全国和牛能力共進会」**❸への出品の夢を叶えるべく、「みつひら」号の産子で取り組みを開始することになりました。

「みつひら」号と当時の生徒の皆さん

母牛「みつひら」号と生まれたばかりの「みつゆり」号

モーっと、用語解説

❶ 和牛って??
一口に牛といっても、いろんな品種の牛がいます。主に、「肉用牛」と「乳用牛」の２種があり、肉用牛の中に「和牛」がいます。和牛の中には「黒毛和種」「褐毛和種」「無角和種」「日本短角種」の４種あり、その中でも本校で育てている和牛は「黒毛和種」。日本の和牛の９割を占めています。

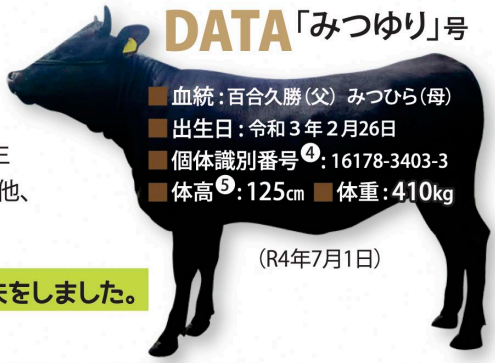
❷ 繁殖と肥育って??
牛肉は、生まれておおよそ30ヶ月齢（2歳6ヶ月）でお肉として出荷されます。長期間時間がかかるため、牛が生まれてから８,9ヶ月齢まで育てる「繁殖」専門の農家さんと、仔牛を買い取り、約20ヶ月育てる「肥育」専門の農家さんがいます。本校では、繁殖を専門に教育活動を展開しており、牛が生まれる瞬間に立ち会うことができます。

❸ 全国和牛能力共進会
全国和牛能力共進会は、全国和牛登録協会が主催する5年に一度の黒毛和牛種の品評会で、通称「全共」、別名「和牛のオリンピック」と呼ばれます。和牛の評価は、A5やA4などの肉質等級や、脂肪交雑を評価するB.M.Sで評価されますが、この「全共」も、和牛評価の一つと言えます。

YAKAMI HIGH SCHOOL NEWS LETTER

「みつゆり」号との日々

「みつゆり」号は、昨年卒業した動物コース専攻８名と現3年生14名が中心となり、各関係機関団体の方々から指導いただく他、「みつゆり」号を通して関係者と交流や学習に臨みました。



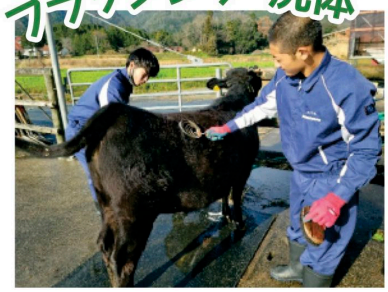
DATA「みつゆり」号

- 血統：百合久勝（父）みつひら（母）
- 出生日：令和３年２月26日
- 個体識別番号❹：16178-3403-3
- 体高❺：125㎝ ■体重：410㎏

（R4年7月1日）

日々の取り組みを少しご紹介します。この他に、体測や飼料なども工夫をしました。

ブラッシング・洗体



ブラッシングをすると、穏やかな性格な牛になります。また、新陳代謝が良くなり、食欲を増進させます。また、洗体をすることで、体を引き締め、毛艶を改善します。

矢上高校第２農場のパドックや牧草地を利用し、調教を行いました。調教（追い運動や正姿勢など）によって、肥育農家さんが安全に牛を育てることができるようになります。

蹄の管理

蹄（ひづめ）をブラシで洗うことで、蹄の成長を促し、丈夫にします。
蹄は第二の心臓と呼ばれ、体全体に血液を循環する機能もあるため、蹄を管理し、運動しやすくします。

繋ぎ運動（畳有り）

前肢部分に畳２枚を敷き、繋ぎ運動を行いました。前肢の踏ん張りと背腰の強さを引き出すことができます。四肢が強くなると、姿勢が良くなり、蹄も丈夫で綺麗に保つことができます。

和牛新時代に向けて

平成31年（令和元年）から石見和牛プロジェクトは始まり、今年度で４年になりました。すでに卒業した先輩たちや、**「あすか」号、「こなみ」号**などの矢上高校生まれの牛、多くの人や牛たちの思いや願いをのせて、このプロジェクトが紡がれていきました。**「地域を担う畜産人の育成」**を目的に、このプロジェクトが始まり、動物コース専攻者も30%増、動物関係への就職・進学も40%増となりました。**「和牛新時代　地域かがやく和牛力」**これは、第12回全国和牛能力共進会のテーマです。和牛によって、人と地域が絆を深め、その絆によって和牛の能力を高め、地域も和牛も共に輝く、それが和牛の新時代なのかもしれません。

和牛審査実習の様子

お世話になった皆様、どうもありがとうございました。
これからも和牛新時代に向けて、どうぞよろしくお願いいたします！

最初は、なんでこんなこと（調教など）するんだろう？と思っていた日々の取り組みですが、「みつゆり」号が応えてくれて、少しずつ変わっていく姿を見て、毎日続けること、日々の行動に意味があるんだなと気づきました。

石見和牛プロジェクトの足跡をギューっとまとめました！

こちらのサイトから、プロジェクトを、モーっと見ることができます！

モーっと、用語解説

❹ 個体識別番号
個体識別番号は、平成13年に、日本で初めてBSE感染牛が発生したのを期に、牛肉の安全性に対する信頼を確保することを目的に、国内で育てられた全ての牛に10桁の個体識別番号が印字された耳標が装着されることになりました。個体識別番号によって、その牛の性別や種別、肥育方法などが記録され、検索することができます。

❺ 体高
体高は牛が立っている状態の地面から牛の肩までの高さのことです。高さがあることで、体積が増えます。和牛は、みつゆり号は15ヶ月齢（7月現在）で、全国平均120-126㎝とベストな体高になっています。

Shimane Prefectural Yakami High School
島根県立矢上高等学校

ご意見・お問い合わせ
〒696-0198 島根県邑智郡邑南町矢上3921
TEL: 0855-95-1105 www.yakami.ed.jp
ホームページ・Facebookでは最新情報が満載!